

男子校

中学校のみ募集

慶應義塾普通部

住所 〒223-0062 横浜市港北区日吉本町1-45-1

TEL 045-562-1181 FAX 045-562-8279

URL <https://www.kf.keio.ac.jp>



慶應義塾は、1858年に福澤諭吉が江戸に開いた蘭学塾を起源とします。「普通部」の名は1889年、慶應義塾が大学部を開設するに先立って、従来の課程を総称するものとして定められ、1898年に16年間の一貫教育のしゅみが出来てからは、中学校の課程を指す名称となりました。

本校は「独立自尊」の四字に集約される義塾建学の理念を体現する有為の人を育てるため、大学までの独自の一貫教育体制のもと、日々の「学ぶ場」が営まれています。普通部生は日常の学業や多くの行事を通して、自ら学び自ら考えることを繰り返すことで、また多くの人との出会いから、普（あまね）く通じるゆるぎない知性と豊かな感性を身につけていきます。

入学後は「受験」はなく、ほぼ全員が慶應義塾の高校を経て、慶應義塾大学へ進学します。そのためどの教科もかたよりにく学ぶとともに、基礎基本の修得を重視しつつ、いたずらに詰め込み主義に陥らないよう、深く追究する学習活動が重視されています。1年生はそのための基礎作りの時期と位置づけ、24人学級としています。

ここで育った多くの卒業生が「社会の先導者」として活躍しています。

MESSAGE

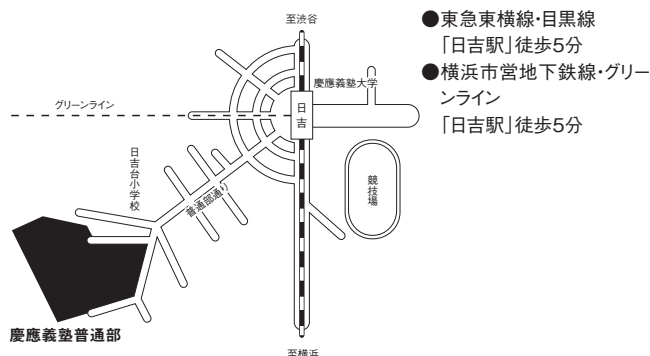
校長先生から

慶應義塾の諸学校の中で源流である普通部は、若き学生が、将来の活躍を見ずえて、人としての基礎を学ぶ場としてあります。自ら進んで学び、仲間を見つけ、いろいろな人に触れて、自らの能力を啓発させる意欲のある人を求めます。

在校生から皆さんへ…

普通部生にとって最大の行事が労作展です。入学した時から労作展で何をやるかというのが普通部生にとっての悩みでもあり、楽しみでもあります。この労作展があることが普通部の誇りです。是非見に来てください。

ACCESS



環境

東横線・目黒線・横浜市営地下鉄グリーンライン日吉駅から徒歩5分、交通至便です。と同時に学校は緑に囲まれて、四季の草花が咲き、自然に恵まれています。

特色ある授業

高校入試・大学入試を意識しなくてよいので、幅広い教養とより深い思考力を身につける内容の授業が行われています。理科の授業ではほぼ毎週実験を行いレポートが課されます。

修学旅行・研修旅行

仲間と校外で宿泊する意義が大いにあるので、毎年林間学校・自然学校を行っています。一方保護者のご負担を考え、極力出費を抑えるよう努力もしています。

部活動

現在21の運動部会と15の文化部会があります。慶應義塾の幼稚園から大学生・OBまで集まる全塾合同の練習会や大会もあり、義塾の一体感を味わうことができます。

体験学習・総合学習

社会で広く活躍している普通部OBをお迎えしての「目路はるか教室」が23回目を数えました。先輩の職場を訪問して実社会の生の姿を学ぶ校外講座もあります。

土曜日の過ごし方

週六日制で、土曜日通常授業を行っています。なお3年生では2時間続きの選択授業がこの土曜日に充てられています。芸術系の科目や語学など多様です。

行事ピックアップ

なんとと言っても労作展が普通部最大の行事です。大正時代に始まって、今年で93回目になります。各自が決めたテーマに沿って作品を作り上げます。受験生必見です。

グローバル教育

フィンランド・トゥルク市の中学校、またオーストラリアのバース市郊外の中高との国際交流を行っています。それぞれ20名程度の生徒が相互に訪問して、交流しています。

学校ニュース・トピックス

2015年2月に新本校舎が完成しました。各教室には電子黒板システムを設置、また理科室の増設やコンピュータ教室の移転など、教育環境がさらに充実しました。

INFORMATION

学校説明会などの日程は、学校HPでご確認ください